

シルバーありだ川

公益社団法人
有田川町シルバー人材センター

〒643-0801
和歌山県有田郡有田川町徳田14番地5
電話 0737-52-4567
FAX 0737-52-4457
URL <http://webc.sjc.ne.jp/aridagawa/>
Mail aridagawa@sjc.ne.jp

令和の米づくり
写真提供： 笹本教導氏

地域社会貢献の実現を目指して

理事長 笹本 教導

会員の皆様には平素ご協力、ご支援を頂き、誠に有難うございます。お蔭様で令和元年度は請負委託契約事業、派遣契約事業、介護事業共に前年を上回る好業績をあげることが出来ました。シルバーを取り巻く環境が大変厳しい中ではあります、これも会員皆様方の深いご理解とご協力のお蔭だと思ってございます。

また、会員数につきましても四八一人となりました。大変喜ばしい限りです。

粗加入率は昨年に続き県下一番であります。これも会員皆様方の紹介等、ご協力がなくては成し得ない事だと感謝申し上げます。

脱会者も多い中ではあります、今後も増加運動を引き続いて実施し五〇〇名を目指して役職員一同努めてまいりたいと思いますので、会員の皆様の更なるご協力をお願い致します。

令和2年度は、中長期計画の3年目に当たり過去2年間の実績を検証し、見直しも含めて取り組んでまいります。特に高齢化が益々すすむ中、健康で生きがいのある生活の実現と地域社会への貢献と言う大きな目標に向けて会員様共々取り組んでまいります。

また農作業部門等の減少傾向を踏まえ、会員のニーズに応じた多様な就労機会を提供出来るよう取り組んでまいりたいと考えます。特に女性が楽しく就業し活躍出来る場を模索したいと思います。

今後もシルバー人材センターを取り巻く環境は益々厳しくなると思いますが、時代に即した新しい取り組みを検討しながら、地域の期待に応えられるシルバー人材センターであるよう、関係機関と連携をとりながら努めてまいります。

終わりに会員皆様方の更なるご協力をお願い申し上げご挨拶といたします。

技能・安全・適正就業委員会からのお知らせ

有田川町シルバー人材センターの安全就業の基本目標

「傷害事故ゼロ」「賠償事故0」に努めましょう

令和元年度は、幸いにも重篤となる事故はありませんでしたが、令和2年3月末時点における事故件数は5件発生し、そのうち4件が草刈り作業中や剪定・伐採作業中に発生しており、その多くが安全確認不足によるものと考えられます。

また、高齢者による交通事故のニュースが数多く報道されており、会員の皆さんには日常生活における安全運転はもとより、就業における現場への往復についても、安全運転に努めてください。

安全確認は「危険予知」です。『〇〇かもしれない』を念頭に作業に取り組んでいただきますようお願いします。

夏場など蜂が飛来するシーズンに屋外で作業する場合は、できるだけ白色の作業着を着用してください。

併せて草刈等の作業には、防護眼鏡の着用も徹底してください。

★事故件数

年 度	会員数	事故件数	保険種別		備 考
			傷害	賠償	
29年	451	1	1	0	通院1名
30年	455	8	5	3	入院2名・通院3名
元年度	481	5	4	2	入院1名・通院2名

★令和元年度技能講習会の実績

講習会名	実施期間	日 数	受講人員	内 容
生活支援・介護補助講習	令和2年1月15日～17日	3日間	3名	基礎知識
柑橘剪定講習会	令和2年2月17日	半日	21名	みかん・八朔

★安全パトロール

実施場所	実施日	作業内容	指導事項等
上六川地内	7月5日	摘果作業	傾斜地のため安全確認を指導



● 剪定講習会



● 安全パトロール

1. 会員の推移 (令和2年3月末現在)

(単位：人・%)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
男性	234	245	260	266	280
女性	174	179	191	189	201
合計	408	424	451	455	481
粗入会率	4.0	4.1	4.4	4.5	4.7

※ 目標会員数487名は達成できませんでしたが、会員紹介キャンペーン等、会員のご協力により上記の実績となりました。

2. 受託事業実績

(単位：件・千円・%・人)

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
件 数	1,491	1,548	1,533	1,648	1,685
金 額	81,610	75,950	72,543	79,654	82,241
公 共	金 額	30,209	24,117	25,816	24,276
	比 率	37.0	31.7	35.6	30.5
民 間	金 額	51,401	51,833	46,727	55,379
	比 率	63.0	68.3	64.4	69.5
就業実人員	274	279	293	291	256
就業率	67.2	65.8	65.0	64.0	53.2

※ ここ数年低調に推移してきた受託事業ですが、今年度は80,000千円台の実績まで回復することができました。

3. 派遣事業実績

(単位：件・千円・%・人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
契約事業所	4	10	11	15	16
契 約 金 額	3,280	7,883	9,887	12,266	14,926
就業延人日	839	1,991	2,466	3,270	3,924

※ 派遣事業は、契約額15,000千円を目標に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、僅かに未達成となりました。

新型コロナウイルスの感染予防対策

- ・避けよう！「密接」、「密閉」、「密集」
- ・手洗い
- ・マスクがない場合は、ガーゼマスク・タオルなどで代用

家事支援委員会からお知らせ

町から、介護予防・日常生活支援総合事業の業務を受託して2年余り経ちます。この事業は、要支援1・2などの認定を受け、日常生活を営むのに支障がある高齢者宅を訪問して、掃除、洗濯、調理、買い物などの生活支援を行い、心身の自立をお手伝いをするもので、令和2年3月の利用者は9人(訪問回数38回)となっています。

「人生100年時代。」多くの人々は、住み慣れた地域でずっと元気に幸せな生活を送りたいと望んでいます。しかし、現実には病気やけがなどで、平均して男性で9年間、女性で12年間ほど不自由になった体で生活をしなければならないと言われております。急速に高齢化が進み、高齢者の独り暮らしの世帯や高齢者夫婦だけの世帯が増加している現状において、介護を必要とする人をどう支援していくかなどが懸念されています。

介護現場においては人手不足が深刻化しており、介護人材の確保が大きな課題となっています。こうした中でシルバー人材センターの生活支援サービスは重要な役割を果たしていると共に、今後も本事業をさらに充実・発展させ地域社会の支えとして需要の高まりに応えていくことが重要です。会員各位の一層のご理解とご協力をお願い致します。

就業開拓委員会からお知らせ

シルバー人材センターの受託事業・派遣事業について、町内を中心に多くの個人事業所から発注をいただいている事です。ありがとうございます。

毎年シルバーの理事と職員とで、そうした発注者を「就業開拓キャンペーン」と名づけて訪問しお礼を申し上げています。今年も2月に手分けして訪問致しました。

発注者の皆さんからは、シルバー会員の働きぶりについて「大変よくやってくれている」、「よい人に来てもらっている」、「引き続きお願いしたい」などの声が多く聞かれました。これも会員の皆さんがあれぞの現場で頑張っておられるおかげです。会員就業の維持や拡大には、このような皆さんの誠実な活躍が欠かせません。

一昨年よりサポート事業推進員が配置され現場訪問を強化しています。また理事と職員が、町内の各イベントに参加して、チラシ配布等でシルバー活動の周知や就業先の発掘に努めています。

会員向けに、みかんの摘果や枝剪定の技術習得講習や、災害等に家具が倒れるのを防ぐ金具設置技能の修得講習などを行うことで就業の機会を増やす努力も行っています。



学童委員会だより

「子は宝」です。その宝を預かり、放課後の子供たちの健全育成と働く父母の支援をする事を目的に、有田川町シルバー人材センターが学童保育を始めたのは平成15年からでした。以来15年間、学童かなや(鳥屋城小学校横)と学童つばさ(石垣小学校横)の2箇所でシルバー会員が子ども達の支援員となって頑張っています。

令和2年度の学童保育利用児童は、夏休みなどの長期休暇のみの利用者を含めて、学童かなや計42名、学童つばさが計25名、支援員は14名(女性13名、男性1名)です。

鳥屋城小学校も石垣小学校も児童数が減って小規模になりましたが、学童保育を利用してくれる割合が高く、15年間の学童保育の実績が評価されているのかと嬉しく思います。

子どもたちを預かるということは簡単なことではありません。

命を預かる責任は大変重いです。個性豊かな子どもたちですので、その対応は一人ひとり違ってきます。時には叱らねばならないこともあります。ケガや病気の心配、いじわるはないかと気を配ったりしないといけません。

新型コロナウイルス対策のように至急に対応を求められることもあります。

しかし子どもたちと一緒に過ごすことは楽しいことです。孫のような子どもたちから元気をもらいます。いつまでも若々しいられます。

学童の支援員になるのは難しいと思っている人もいると思いますが、子どもの好きな人はぜひとも支援員となって一緒に頑張りましょう。



総務委員会活動について

総務委員会では、会員のみなさんが「安全で安心して就労」できるよう他の委員会と連携を図りながら運営に努めています。

さて、令和元年度の事業計画について、数値目標は年度終盤に新型コロナウイルス等の影響もあり、少し伸び悩みましたが、おおむね達成することが出来ました。

しかし、会員の拡大運動については、残念ながら達成をすることが出来ませんでした。

また、作業中の事故も数件発生しました。令和2年度では、会員の拡大と事故発生ゼロを重点課題とし、基本方針に基づいた事業計画の達成に向けて、各委員会とも連携を図りながら目標の達成に努めます。

総務委員会では、シルバー人材センターの健全な運営に活かすための皆様からの幅広いご意見をお待ちしています。



①



⑤



⑥

よく見比べて
面影を探して
当ててみよう!



②



③



④



⑤

事務担当A

業務担当においては、様々な人と接する機会があります。

人の出会いを通じて、多様な価値観に触れることで、視野が大きく広がりました。

これからも、私を支えてくださる多くの方々に感謝の気持ちを忘れず、人との縁を大切にしながら、謙虚に学ぶ姿勢を怠らず、日々の業務遂行に努めて行きます。

事務担当B

業務担当では、会員さんと発注者さんをつなぐ大切な役割を担います。発注者さんからの仕事内容が多岐にわたるため、会員さんとの連携を深めながら、日々仕事を円滑に進めていくよう努めています。

今後とも、仕事の段取りをより良くすることを心がけ、会員さんが楽しく作業ができるような環境づくりに励んで行きたいです。

事務局奮闘記

「昔の私」当てクイズ

★ 当シルバーセンターの会員さんと事務局の方、6人に登場してもらいました。

★ その6人の“今”(A~F)と“昔”(左ページ1~6)

を当ててください。

令和版!

(正解は12ページに)



金屋地区
辻 勇さん

昭和36年頃、金屋の「金城館」で撮りました。
写真館での撮影は初めてだったので、少々緊張気味です。
現在はすっかり白髪のおじいちゃんになりました。

入さ今
部せは昔
おてシは待頂ルや
ちいばんして！ち
ていゴや
いまるな
ますフ男の
部のの世で
話役た。を



吉備地区
馬上 憲治さん



事務局
岡 育美さん

あて手小
だいがさ4
名まいま
はしつ頃の
た黄は頃
み。色みの
か小にか写
ん学なん真
星校がで
人のま大す。
で頃で好
しの食き
た。べで



事務局 立石 裕視さん

5歳の夏、母の実家で撮ってもらったものです。その頃は、とてもやんちゃな子供だったと聞いています。
57年経った今は、仕事の傍ら趣味の剣道に打ち込んでいます。



事務局 林 悅子さん

2才の頃の写真です。
小さい頃はビービーと人の顔を見ては、よく泣いていたそうです。
今でも涙もりです。



清水地区
松場 輝信さん

10年前からは、
車で旅しています。趣味は
渓流釣りとドライブです。

覚える事より忘れる事の方が多い昨今ですが、平成元年4月から月2回開かれる茶道教室に参加しています。どれだけ私の頭と手に残っているか微妙ですが恥を忍んで頑張っています。

お客様を前にしますとより意識するのか、頭の中が空っぽになってしまふこともあります、その少しの緊張感が心地よく、そして一服のお抹茶を頂いた時のほつとするその時、この両方がとても好きです。

知らない事を教えて頂き知った時は大いに喜び、そして楽しいものです。お茶に限らず他の事でも忘れる事が多くても、何かひとつぐらいは私にも残つてあります、でしょからできる限り続けていきたいと思っています。

去年から家庭菜園にもチャレンジしています。知らない事だけの初めてづくしこれからも楽しく2年生になります。

茶道を通じて知るよろこび 久保八栄子（清水地区）

いろいろな趣味が我人生に存在していましたが、今はと言つと痛い右足を引きずりながらの山歩きでしょうか。去年は金剛山、かつらぎ山、鞍馬山などに登り、修験者のような山歩きをしていました。

ちなみに今年は、比叡山にも登りました。結構な山の上に住んでいるのになぜか山歩きするのが気分がいいですね。それと家の周りの土地に庭作り（里山造り）にはまっています。今季節は菜の花、今年はあじさいが咲く予定です。夏はカンナの花がたくさん咲きます。去年はフジバカマの花が咲いた時、たくさんのアサギマダラがやってきました。今年もアサギマダラの群舞が見るように願っています。

シルバーの仕事はいろんな個性的な方がいらっしゃつておもしろいですよ。歳をとると行動範囲がせまくなつてきますので、範囲を広げるという意味でも良いことだと思います。

アサギマダラの群舞をふたたび 松葉照房（金屋地区）

シルバーありだ川



私の生きがい

滑 美栄子（金屋地区）

38年間勤めたサラリーマン生活を終え、主人が残してくれたみかん作りを、先輩達に教わりながら見様見真似で、細々とやつております。丹精込めたみかんを鹿や猪に先取りされる事も度々ですが、めげずに頑張ります。また、7人の孫たちの成長を楽しみにお節介なお祖母ちゃんぶりを發揮しています。

古希の坂道を上り始めた今、一番の生きがいを感じている今日この頃です。まずは健康第一で、週1回地区的区民館で体操をしたり、「教養と教育」が大事だと教わり、「今日は用事がある」「今日は行くところがある」をモットーに日々忙しく過ごしております。

最後に、愛媛に嫁いだ娘の4歳になる孫が、正月に帰省した時の事です。玄関に入るなり「ばあばどうしたのその顔しわだらけ」唖然とした私にすかさず娘婿が「ばあばは若いよ！」孫たちが帰ったその後から教えてくれた孫に感謝しながら、安い化粧水を見たくもない鏡を見ながら塗りまくっています。シルバー1年生です、よろしくお願ひします。

人生これから

中井栄子（吉備地区）



人生100年時代と言われる昨今、私は

退職後第2の人生をスタートさせました。

57歳までは、家と職場の往復でしたので、

地域の方々とも接する機会が少なく、何か

私も出来るボランティアをしてみたい

と思っていました。

丁度その頃知人から依頼を受け、ボランティア活動が始まりました。

地域の皆様と密接に関わる活動で、近所の方々を初め

他の地域の方々とも知り合い、世間が広まつた気がしました。

大勢の人達と親しくなれたことが私の財産になりました。

今は、学童でお世話になっています。子ども達や支援員の皆様と

の輪を広げ、楽しい充実した日々を過ごしていきたいと思います。

会員の広場

就業体験記等

笑顔に支えられて

金屋地区 高垣 かすみ



シルバー人材センターにお世話になって、もう少しで3年になります。仕事は子育てランドで学童保育に関わらせてもらっています。学童で出会う子供達の元気な声！活発に動き回る身体！がんばる子供の姿、次々と遊びを生み出すアイデア！こちらまで元気をもらいます。

時に、子どもの気持ちを汲み取れず悩んでしまうこともあります。でもしんどい気持ちを切り替えられた時の、晴れやかな子どもの笑顔に出会うと、「よしこれから！」という気持ちになります。

そして、私が続けられているのも、毎回チームを組んで仕事をする支援員の皆さんからのありがたい励ましがあったからこそです。皆さんからパワーをもらって、自分が気づかぬ色々なことを教えて頂きながら、健康に気を付けて続けて行きたいです。

元気がいい

金屋地区 矢本 良子

近所の方の声かけ「よしちゃん、シルバーにおいて。私も世話になってるから」この一言で60歳の時に入りました。あれから15年、すぐに病院の方で世話になり、友達もでき今も仲良くしてもらっています。

今は介護の仕事や、役場の掃除をしています。それまで峠を越えて海南の方で仕事をしていましたので、有田の方はシルバーが初めてでドキドキしていました。

今ではしっかり有田の人となり、自然が大切な私に合ったのかな？

55歳の時、ゴルフ場がセルフになり、その時ヘルパーを取つていて20年、助かっています。

こちらの方に「シルバーにおいて」と声かけしてますけど…。楽しいのにねえ。山の方ですので、みんな猪の吉君にやられミカン、お米の住所変えました。こんなにシルバー大好きに！

友達と仕事

吉備地区 玉木 善輝

シルバー人材センターに入会させて頂いて、ちょうど丸2年になります。

その後1ヶ月程度後に初めての仕事、それはみかんの小木を植えるための穴堀りでした。スコップによる手作業で、慣れない仕事に私はかなりしんどい思いをしました。これが2~3日続けば無理かなと思いましたが、1日で終わったのでほっとしました。初めての仕事にしてはきつかったなど今も記憶しております。

その後は簡単な庭木の手入れなどでした。最近は主に草刈です。刈払機を使って何人かで作業する場合もありますが、一人で刈る時もあります。初心者の私は、諸先輩方の指導を受け、色々教えて頂いています。

真夏の暑さなどでしんどい時もありますが、楽しく仕事をさせて頂いています。

シルバー人材センターのおかげでたくさんの友達、知り合いもでき大変充実した日々を送っています。これからも楽しくがんばって行きたいと思っています。

体調管理と安全第一を

清水地区 植田 泰次

私がシルバー人材センターに入会したのは、平成18年5月でした。

当時の私は、右も左もわからぬままに教える通り、道路や里山・畑の草刈り、庭木の剪定及び立木の伐採、さらに山椒やみかんの収穫にと全てが初めての作業ばかりで無我夢中で働いたのを覚えています。人並みになるのに5・6年を要しました。

平成23年に安全委員となり、会員皆様方の安全対策のための会合に出席したり、作業現場へのパトロールに何度も同行しました。その他安心サポート(一人暮らしのお年寄りの支援)にも参加してきました。本当に数多くの体験をさせて頂き大変有り難く思っています。

現状は、草刈りが主な仕事ですが、私は常日頃より体調管理に気を配り、作業中の安全第一を心掛けています。14年間何事もなく続けてこられたのも、初步から指導してくださった先輩の方々や、現在も共に協力し合って仕事をしている仲間達のお蔭と心より感謝しています。

シルバー同好会だより

平成23年度よりスタートした「シルバー同好会」は、早や10年目を迎えました。趣味を生かし、健康と生きがいと仲間づくりを目的として、会員相互の親睦を図りながら、活動を行っています。

同好会には、グラウンドゴルフ・ゴルフ・手芸・カラオケ・野菜づくりの5部門が活動しています。現在「写真部」発足のために関係者が奮闘されています。

活動状況は、下記「実績」の通りです。なお、平成23年度スタートから令和元年度までの活動実績は、延べ1,955人の参加となっています。

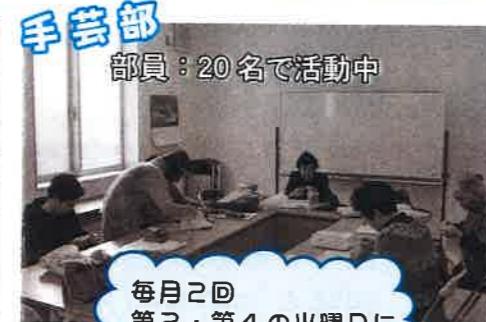
同好会を通じて、知らない仲間が、趣味を通じて交流の輪が広がるもので、入部されていない会員さんには、今後積極的に入部され活動して頂きたいと思います。



2019年度活動実績

部	部員数	活動状況	参加人数
グラウンドゴルフ部	46	6/20、9/24(第16、17回理事長杯)	延べ43人
ゴルフ部	32	4/24、9/30	延べ36人
手芸部	20	毎月2回(第2・4火曜)シルバー会議室	延べ137人
カラオケ部	28	5/18、9/21、(鳥屋城公民館)	延べ14人
野菜づくり部	20	「講習会」は、コロナウイルスのため、2年度に延期	
計	146名		延べ233人

“趣味を生かして楽しめませんか”



会員相互の親睦を図る意味でも、同好会活動は不可欠です。
趣味を通じて仲間づくりをしませんか？



楽しく活動しています！
野菜づくり部と一緒にリフレッシュ！



部員：46名で活動中

体動かして歩いて…
とても楽しい雰囲気で
活動中です！

各部で入部をお待ちしています！ 窓口：シルバー事務所(52-4567)

ボランティア活動がんばりました

『健康福祉まつり』

令和元年5月19日(日)
シルバーのPRをしました！



『あじさいまつり』(金屋石垣地区)

令和元年6月9日(日)
梅雨の時期でしたが、幸い天気でした。
有意義なPRができました！



『紀州路クリーン大作戦'19』

令和元年8月24日(土)
暑さ厳しい中、多くの会員の皆さん
参加してくれました。
道路も大変きれいになりました。



『どんどん祭り』

令和元年10月20日(日)
「シルバー人材コーナー」を設けPRを行いました。
多くの人が集まり、有意義なPRができました。



『金屋文化祭』

令和元年10月27日(日)
入り口にコーナーを設け、PRをしました。
地域の方の見事な作品が並んでいました。



『しみずふるさとまつり』

令和元年11月17日(日)
しみずふるさとまつりへ参加し、各コーナーを
回り、チラシ配布を行いPRをしました。

『クリーン有田川』運動

令和2年2月1日(日)
町のシンボル“有田川”をきれいにと
頑張りました。(暖かい日でよかったです)

事務局だより

就業会員を募集しています。



- 総合家事支援
(掃除・買い物・薬の受け取り等)
- 事業所の清掃
- 店舗のレジ
- 調理のできる方



興味のある方は事務所まで
ご連絡ください。



52-4567



「こんな仕事がないか?」「こんな仕事なら出来るよ!」
皆さんの希望をお聞かせ下さい!

事務局では、会員の皆さんに電話による就業の提案をさせて頂いていますが、なかなかうまく会員の皆さんのご希望に応えられていません。

会員の皆さんから希望する仕事の要望をお待ちしていますので、声かけをしていただければ、会員皆さんのご希望にそった仕事の開拓や提案に取り組んでまいります。

新規入会希望の方を紹介して下さい。

令和2年度は、
会員数500名を目指します!

ご家族、ご近所、お友達等、お知り合いの方で
シルバー人材センターに興味をお持ちの方がおら
れましたら、是非、ご紹介下さい。



◆編集後記◆

第14号“シルバーありだ川”発行につきましては、皆様のご協力有難うございました。
特に、掲載記事の原稿を提供して頂いた会員の皆様に厚く御礼申し上げます。
今回は新たに、事務職員の方の奮闘記として記事を掲載させていただきました。
今回もおかげ様で発行にこぎつける事が出来ました。今後とも充実した広報誌の作成に頑張り
たいと思いますので、新たな記事等ご意見がありましたら、ご連絡を頂きますようお願いします。

広報委員会